



9月の行事・会合予定

日	曜日	時間	内容
1	木	10:00	長生会役員会
2	金	18:30	自治公民館長会
3	土		
4	日	10:00	部落解放研究第44回倉吉市集会 (倉吉未来中心)
5	月	19:00	第2回地区大運動会実行委員会
		19:00	女性部会
6	火	10:00	なごもう会
		13:30	河北中校区女性連絡会交流会 (上北条公民館)
		19:00	健康づくり推進員会
		19:00	パトロール河北 (栗尾・上余戸・虹ヶ丘町)
7	水		中国・四国地区公民館研究集会 (山口県)
		19:00	社会部会
8	木		
9	金	19:00	社会部会
10	土		
11	日	8:00	総務部会・館長会合同研修
		9:30	親と子の食育教室 (地区食生活改善推進員会)
12	月	13:30	目指せ!健康&女子力アップ (健康教室)
13	火	9:00	ふれあい給食サービス
14	水		
15	木	9:30	主事研修会 (関金公民館)
			学校開放企画委員会
16	金		
17	土	8:30	第13回 大日山フットパス
18	日		
19	月		
20	火		
21	水	10:00	なごもう会
		13:30	二者合同グラウンドゴルフ交流会 (天神川河川敷)
		15:00	枕太鼓伝承教室 (開校式)
22	木		
23	金		
24	土	8:30	長生会小学生との交流会 (昔遊び、ペタンク)
		13:30	地区大運動会準備
25	日	9:00	地区大運動会
26	月		
27	火	9:00	ふれあい給食サービス
28	水	10:30	マグノリア視察研修会
		15:00	枕太鼓伝承教室
29	木		
30	金	10:30	全県社会教育関係者研修会実践発表 (倉吉体文)
10/1	土		
2	日		
3	月	19:00	サラバング実行委員・運営委員会



各教室の活動予定

太極拳
毎月第1・3土曜日
20:00~

ラウンドダンス
毎週月曜日
10:00~

ラージボール卓球
毎週日曜日
13:00~

バウンスポール
毎月第2・4日曜日
13:30~

お茶を楽しむ会
9月9日(金)
13:30~

西郷シニア元気塾
9月22日・29日(木)
10:00~

草の実俳壇
9月12日(月)
10:00~

川柳
9月5日(月)
13:30~

囲碁教室
第2・4水曜日
13:30~

楽しいガーデニング
9月20日(火)
9:30~

絵手紙
9月15日(木)
13:30~

世帯数 2,246戸
人口 5,092人
男 2,444人
女 2,648人
(平成28年7月末現在)

さいごう

西郷公民館
電話 26-2046
FAX 26-3653
メールアドレス
kosaigou@ncn-k.net

開館:月~金 9:00~17:00 (除祝祭日) 公民館の利用 (年間 9:00~22:00)



平成28年度 西郷地区大運動会



主催:西郷自治公民館協議会 共催:西郷公民館

〈日時〉9月25日(日) 午前9時~13時

〈場所〉西郷小学校校庭 (雨天中止)

今年も、西郷地区大運動会が体育部を中心として盛大に開催されます。二人三脚風船割り、消火リレーといった自治公民館対抗の競技をはじめ、幼児からお年寄りの方々も参加できる競技があります。賞品もたくさん準備していますので、ご家族そろってご参加をお願いします。

おねがい

※駐車場スペースが限られている為、できるだけ乗り合わせ、自転車、徒歩で参加をお願いします。
※けがのないよう、しっかりと準備体操をしましょう。

若桐山

今年の夏は、とにかく暑い(気温が)・熱い(オリンピックのテレビ観戦)八月であった。クーラーのお世話になりながらも、汗・汗、それから日本の大健闘に涙・涙、感動の連続であった。
でも、いよいよ九月。秋分の日を境に、昼が短くなり、夜が少しづつ長くなり、夏から秋へ季節がうつろう月となる。
ここで、秋にちなんだ言葉をあげてみよう。
まず、暑さも、寒さも彼岸までと云うが、暑さはしつこく残る「残暑の秋」・・・でも、だんだんと涼しくなり、過ごしやすい「中秋の名月」と言つて、月が一年で最も美しい。供えた団子などがとても美味しく、肥満を気にしながらも、ついつい手が出してしまう、天高く馬肥ゆる「食欲の秋」と云つたり、さらに、涼しくなり鈴虫がなきはじめ、静かな夜が続く、読書に最適な「読書の秋」となる。そのうえに、体を鍛え健康・増進を目指すのに最適な「スポーツの秋」なども表現されている。そこで、皆さん、今からでも遅くはありません、東京オリンピックを目指して、スポーツに励みませんか・・・とても無理?・・・では・・・選手ではなく応援団として!
九月の第三月曜日は「敬老の日」、長寿者を敬い、皆でお祝いする日です。みんなが元気で東京オリンピックを迎えようではありませんか。
それと厄介な台風シーズンでもある。そこで、四年間取り組んできた「災害にも強いまちづくり」の成果を発揮して被害を最小限に食い止めましょう。

